

令和5年3月

# 伊東市議会 3月定例会

## 一般質問要旨

伊東市議会

## 一 般 質 問 順 序

- 1 佐 藤 周 君  
(3月3日(金) 10時～10時50分)
- 2 四 宮 和 彦 君  
(3月3日(金) 11時～11時50分)
- 3 中 島 弘 道 君  
(3月3日(金) 13時～13時50分)
- 4 青 木 敬 博 君  
(3月3日(金) 14時～14時50分)
- 5 篠 原 峰 子 君  
(3月3日(金) 15時～15時50分)
- 6 佐 藤 龍 彦 君  
(3月6日(月) 10時～10時50分)
- 7 杉 本 憲 也 君  
(3月6日(月) 11時～11時50分)
- 8 杉 本 一 彦 君  
(3月6日(月) 13時～13時50分)
- 9 長 沢 正 君  
(3月6日(月) 14時～14時50分)
- 10 浅 田 良 弘 君  
(3月6日(月) 15時～15時50分)
- 11 重 岡 秀 子 君  
(3月7日(火) 10時～10時50分)
- 12 田 久 保 眞 紀 君  
(3月7日(火) 11時～11時50分)
- 13 石 島 茂 雄 君  
(3月7日(火) 13時～13時50分)

※ 質問時間は、進行状況によって変更することがあります。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 佐 藤 周

1 (仮称)伊豆高原メガソーラーパーク発電所建設計画における宅地造成等規制法に関する工事の許可に関し、前計画と第2回変更計画のそれぞれの概要及び審査について、以下5点伺う。

(1) 全体計画面積及び発電パネル設置面積について伺う。

(2) 雨水調整池の配置数及び調整流量について伺う。

(3) 同調整池の排水放流先である普通河川八幡野川への放流口の構造について伺う。

(4) 切土及び盛土の量について伺う。

(5) 許可申請図の審査の方法について伺う。

2 (仮称)伊豆高原メガソーラーパーク発電所建設計画に関する2月10日付の地元新聞報道について、以下3点伺う。

(1) 経済産業省が再エネ特措法に基づいて伊豆メガソーラーパーク合同会社に発出していた改善命令の取消理由について伺う。

(2) 同改善命令の取消しによって生じる、本市の係争中の裁判への影響について伺う。

(3) 事業者が県に申請中の林地開発許可変更手続の状況について伺う。

3 森林経営管理制度に基づいて令和元年度から実施している、市内森林所有者に対しての経営管理委託に関する意向調査の結果について、以下3点伺う。

(1) 調査完了の範囲について伺う。

(2) 調査に対する回答の割合について伺う。

(3) 経営管理の委託を希望する森林所有者件数及び割合について伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 四 宮 和 彦

- 1 本市におけるウォーターフロント整備構想の有無について、以下4点伺う。
  - (1) 湯川白石地区から新井までのウォーターフロント再整備構想が提起されているようであるが、その実現可能性について伺う。
  - (2) 整備事業については、伊豆縦貫自動車道建設で排出される建設発生土を受け入れて海岸の埋立てを行うとの話もあると聞くが、それは事実か伺う。
  - (3) 伊東魚市場整備計画は平成31年に中止され、その後、再度整備計画が策定されることなく4年余りが経過したが、整備の必要性についての考えを伺う。
  - (4) 湯川終末処理場のマンタ大壁画は、周辺的美観を著しく損なうほどに劣化しているにもかかわらず、いまだに修復または展示の終了等の対応が取られていない状況にあり、景観の悪化という抽象的な問題にとどまらず、作品の同一性が損なわれた結果として、法律問題に発展する可能性があると考えるが、以下2点の法的リスクについての認識と対応を伺う。
    - ア 著作物の同一性保持権侵害に基づく展示の差止めについて
    - イ 著作者人格権侵害による著作者の精神的被害に対する損害賠償請求について

2 岸田首相が年頭の記者会見において、1) 児童手当の拡充等の経済的支援の強化、2) 学童保育や病児保育、産後ケア等の支援拡充、3) 働き方改革の推進の3つを柱として「異次元の少子化対策」を掲げたが、これに先行して、既に様々な独自施策を行っている地方自治体も少なくなく、本市においても、即実行可能な施策があると考えられることから、以下3点伺う。

(1) 学校給食の無償化については、財源となる新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の終了により、本年度末をもって終了するとのことであるが、中学校給食に限定しての無償化であれば、競輪事業特別会計からの一般会計への繰出金等を活用して、自主財源で実現可能と思われるが、いかがか伺う。

(2) 児童手当は4か月ごと、児童扶養手当は2か月ごとの支給に現在になっているが、毎月支給としない理由を伺う。

(3) 保育料無償化については、ゼロ歳児から2歳児の場合、住民税非課税世帯のみが対象とされていることから、この制限を撤廃すべきと考えるがいかがか伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 中 島 弘 道

1 防犯カメラの設置に関し、以下3点伺う。

(1) 防犯カメラの設置状況について、以下3点伺う。

ア 令和3年9月から開始した「伊東市街頭防犯カメラ設置事業費補助金」を活用して、各行政区及び分譲地等自治会に設置された防犯カメラについて、令和3年度及び今年度の設置数を伺う。

イ 市有公共施設への設置状況を伺う。

ウ 商店街における設置状況について、市の把握状況を伺う。

(2) 防犯カメラの設置場所に関する本市の考えについて、以下2点伺う。

ア 設置場所については、「伊東市街頭防犯カメラ設置事業費補助金」を活用した場合は、各行政区及び分譲地等自治会が主体的に判断しているが、市として設置候補地等の助言や指導を行っているか伺う。

イ 補助金の交付に当たり、プライバシー保護に配慮した設置方法等の指導などを行っているのか伺う。

(3) 防犯カメラ設置のガイドラインを市が作成する必要があると考えるが、いかがか。

2 令和4年7月末時点での本市のマイナンバーカードの交付率は37.9%であり、県下最下位であったことから、その後、交付率向上のために行った対策と実績について、以下6点伺う。

(1) 現在の交付率と県内順位について

(2) 年代別の交付率とその特徴について

(3) 現在の申請件数と申請率について

(4) 市役所での申請サポートの実績について

(5) 出張申請サポートの実績について

(6) 交付率を上げていくための今後の方針について

3 耕作放棄地を増やさないための対策について、以下3点伺う。

(1) 本市の全農地面積と耕作放棄地の面積の現状、また、今後の見通しについて伺う。

(2) 耕作放棄地にさせないための所有者への指導及び方策について伺う。

(3) 新規就農者の現状及び就農推進策について伺う。



## 一 般 質 問 要 旨

議 員 篠 原 峰 子

- 1 高齢者の健康増進や地域参加への促進に向け、ボランティア活動に参加した人に付与するボランティアポイント制度について、本市での取組状況を伺う。
  
- 2 安心して安全な子育て環境の整備に関する本市の取組状況と今後の展開について、以下3点伺う。
  - (1) ファミリー・サポート・センターの依頼会員と支援会員の人数、近年の利用状況及び課題について伺う。
  
  - (2) 本市が委託しNPO法人が行っている家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」の利用状況及び課題について伺う。
  
  - (3) 本市が展開している様々な子育て支援のメニューについては、子育て世帯が利用しやすい環境づくりに努めていくことが重要であり、そのための体制整備が必要と考えるが、見解を伺う。
  
- 3 放課後等デイサービスの健全な運営と質の確保のため、また、利用者にとってよりよい事業所選択を行うための対策として、以下3点伺う。
  - (1) 各事業所の利用人数及び空き状況、また、相談支援事業所の担っている役割及び課題について伺う。

(2) 人員配置体制の現状の把握と自主的な事業運営の改善につなげるため、事業所が「自己チェックシート」を作成し、市への提出を求める仕組みづくりが必要と考えるが、見解を伺う。

(3) 利用者にとってよりよい事業所選びをしていくことが必要と考えることから、事業所を見学する際のチェックリストを作成して使っていただくことが有効と考えるが、いかがか。

#### 4 ヤングケアラーについて、以下2点伺う。

(1) 本市の小・中学校に通う全児童・生徒に対し行われたヤングケアラー実態調査に関し、調査結果の概要を伺うとともに、結果を受けてどのような支援を行ったのか伺う。

(2) ヤングケアラーやダブルケアラーを含め、介護者を支援するために、相談窓口や家事支援体制の整備が必要と考えるが、見解を伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 佐 藤 龍 彦

1 本市のバリアフリー化について、以下2点伺う。

(1) 観光客だけでなく市民も利用することがある観光トイレのバリアフリー化の現状と今後の改修計画について伺う。

(2) 伊東市立木下壱太郎記念館について、誰もが安心して訪れることができるよう、入り口部分の段差の解消をすべきと考えるが、いかがか。

2 本市の適応指導教室に通う児童・生徒の延べ人数を伺うとともに、学習などの活動状況について伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 杉 本 憲 也

1 令和4年8月に実施された最新の市民満足度調査では、本市の情報公開などによる行政の透明性の向上について、92.2%の市民が重要であると考え、一方、市民満足度が44.3%にとどまり大きな乖離が生じていることから、本市の情報公開などの行政の透明性の向上に関し、以下3点伺う。

(1) 行政処分や各種会議における議事録及び要点記録等の公開に関し、本市の公開基準や方針の設定状況について伺う。

(2) 情報公開などによる行政の透明性に関して、本市としてどのように検証し自己評価を行っているのか伺う。

(3) 情報公開などによる行政の透明性の向上に向けた取組に関する本市の課題を伺う。

2 市民の安心・安全な暮らしに不可欠な民生委員・児童委員の活動に関し、以下4点伺う。

(1) 民生委員・児童委員の現在の充足状況や平均年齢、また、複数期勤められている方の割合や勤続年数の状況を伺う。

(2) 民生委員・児童委員確保に関する現状や課題について、本市の見解を伺う。

(3) 民生委員・児童委員の活動費等の処遇改善に係る本市の取組状況について伺う。

- (4) 静岡県では、令和元年12月に民生委員・児童委員の活動負担軽減等を図る目的で、民生委員の活動を補佐する「静岡県民生委員・児童委員協力員制度」を導入したが、本市での活用状況や運用に当たっての課題について、見解を伺う。
- 3 本市には、子供や親子が気軽に遊べる場所や、市街地で観光客や市民が本市の観光資源である自然を感じながら気軽に散策できる場所が少ないと考えるが、民間活力の活用をも見据えた中で、雨天時を含め、こうした施設の整備に関する、本市の見解や今後の見通しを伺う。
- 4 災害時に被災しにくいアクセス道路の重要性や本市の医療連携体制の強化、さらには交流人口増加に向けた利便性向上の観点から、亀石峠にバイパスとなるトンネルを掘削しアクセスを向上させることが、本市の将来にとって有益であると考えているが、同取組についてこれまでに本市に寄せられた要望や当局内での検討、国や県などへの陳情状況を伺うとともに、同取組の有益性や必要性に関する市長の見解を伺う。
- 5 新型コロナウイルス感染症に関し、学校を含めた本市内各公共施設でのマスクの着用について、運用の見通しを伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 杉 本 一 彦

- 1 伊東市民病院において様々な問題等が発覚したことを機に、去る2月8日、病院と市議会常任福祉文教委員会との意見交換会が開催されたが、今後も市民の声を直接病院に届けるためこういった意見交換会は継続していくべきと考えるがいかがか。
  
- 2 伊東市観光会館の利用料については、市民の文化力向上の観点からも時代に見合った内容に改めていくべきと考えることから、特に利用料の加算についての根拠を伺うとともに、今後、利用料の加算基準については改正すべきと考えるがいかがか。
  
- 3 本市では高齢者の移動支援に係る事業を行っているが、今後の事業の展望についてどのように考えているか伺う。
  
- 4 令和6年度からの第9期介護保険事業計画を策定する上で、慢性期の療養病床が存在しない本市において、また、医療機関における病床数の増床が絶望的である中、介護医療院の設置は不可欠であると考えているが、市長の考えを伺う。

5 昨年、民法の定める成年年齢が18歳に引き下げられたことにより、本市の成人式の在り方はどのようになるのかといった市民の声が寄せられているが、人生で一度しかない貴重な機会である成人式については、本人もその家族も準備等は大変であると考えることから、本市の成人式の在り方や方向性について伺う。

6 市民運動場が人工芝生化され約一年が経過し、施設を利用する市民から喜びの声が多く寄せられている。また、一方では新たな課題もいくつか見えてきたと思われるが、その解決に向けた方向性について伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 長 沢 正

- 1 温室効果ガス削減について、以下3点伺う。
  - (1) 地域のグリーントランスフォーメーションについて、本市の考えを伺う。
  - (2) 日本の温室効果ガス排出源の6割以上が衣食住の分野であるが、住民のライフスタイルの転換に対する取組状況を伺う。
  - (3) 環境問題に積極的に取り組んでいる企業と連携して、グリーンライフ・ポイント制度を導入し、一人一人が環境問題を自分ごととし、環境に配慮したライフスタイルへと転換する気運を高めることも有意義かと考えるが見解を伺う。
  
- 2 生ごみ処理容器等購入補助制度について、以下2点伺う。
  - (1) 近年の制度の利用状況
  - (2) 補助金額を見直す考えはないか伺う。
  
- 3 本市の野焼きの現状について伺う。
  
  
  
- 4 空き家対策について、以下3点伺う。
  - (1) 特定空家等及び空家等の状況
  - (2) 相談及び問合せの状況
  - (3) 所有者または相続人に対するアプローチの状況

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 浅 田 良 弘

1 第2期「伊東市子ども・子育て支援事業計画」に示されている数値以上に、出生数は年々減少傾向にあり、少子化対策は喫緊の課題であることから、本市の少子化に対する見解や対策を伺うとともに、さらなる子育て世帯への家計の下支えにつながる支援の充実について伺う。

2 2019年に策定した「伊東市地域公共交通計画」において、交通空白地域への新たな交通手段導入の取組が示されているが、これまでの取組状況や課題を伺う。また、市民の足となる地域公共交通の促進はこれまでも議会で指摘しており、その中で答弁において言及された他市等の交通政策調査の状況等について伺う。

3 「第3次伊東市観光基本計画」は、コロナ禍以前の計画で、事業進捗もままならない状況かと察するが、新型コロナウイルス感染症の法律上の位置づけも変更されることを踏まえ、現時点での検証として、観光プロモーションと情報受発信機能の強化、インバウンド観光の推進及び市民参加や観光関係団体等との連携による推進体制の構築等に関する進捗状況について伺うとともに、今後の本市の観光振興策を伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 重 岡 秀 子

- 1 自主防災組織の育成について、以下2点伺う。
  - (1) 大規模災害の場合など、行政の支援の初動が遅れたり、十分な支援が行き届かない場合があることから、自主防災組織の育成は重要と考えるが、本市の実態と課題について伺う。
  - (2) 地域での防災訓練については、参加者が少なかったり、内容のマンネリ化などという問題があると感じていることから、ハザードマップを使用し、地域ごとの災害の危険や、その対処法などを学ぶなど、防災訓練の多様な工夫が必要と考えるが、現在の取組について伺う。
- 2 新図書館の運営について、以下4点伺う。
  - (1) 実施設計が終了したが、基本構想、基本計画に掲げるコンセプトがどのように反映されているのか伺う。
  - (2) 新図書館の運営には、人の配置が重要だが、おおむねどのような人員配置が必要と考えているのか伺う。
  - (3) 多くの市民に利用してもらえるような図書館にするためには、市民参画が重要な鍵となると考えるが、今後、開館までの間に、運営方法に関する市民の意見を聴取する場の計画はあるか伺う。
  - (4) 運営方法の決定までのスケジュールについて伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 田久保 眞 紀

(仮称)伊豆高原メガソーラーパーク発電所建設事業について、以下3点を伺う。

- 1 本市が令和4年7月25日付許可した宅地造成等規制法の2回目の変更許可について、その許可の概要と、許可が出たことを住民に公表しなかった理由について
  
- 2 「伊東市美しい景観等と太陽光発電設備設置事業との調和に関する条例」に対する条例違反事業であることを根拠に、経済産業省から出されていた改善命令が令和5年2月3日付取消しとなったとの報道があるが、取消しとなった理由について
  
- 3 令和4年9月の台風15号の影響で崩落したのり面及び土砂の流出防止のための防災工事の進捗状況について

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 石 島 茂 雄

- 1 地球温暖化に対する本市の取組及び長期的な展望について伺う。
  
- 2 移住施策の1つであるお試し移住支援事業補助金において、現在、民間の宿泊施設を利用した場合に一定の補助を行っているが、加えて、市でお試し移住用の住宅を取得または借り上げた上で、移住希望者に提供する考えはないか伺う。
  
- 3 少子化対策の一環として、若者や独身の方の出会いをサポートする各種イベントの実施など結婚支援につながる取組の強化を目的に、市役所内に専門の担当課を設置する考えはないか伺う。
  
- 4 特別な支援を必要とする、あるいは不登校傾向が見られる児童・生徒など、学習面や生活面等で様々な課題や困り感を抱える子供たちに対する、本市の取組について伺う。
  
- 5 小・中学校の卒業式及び入学式におけるマスクの着用について、本市の方針を伺う。